



# 養徳寺だより

養徳寺 〒915-0824 福井県越前市武生柳町 4-33  
TEL 0778-22-3889 FAX 0778-22-3859

## 第73号



### <行事案内>

夏季永代経	法話	墓詣法要	夏まつり	研修旅行
七月十三日(土)	興宗寺住職 北條琢生師	八月十一日(日)	八月十二日(月)	十月二十日(日)
午前十時	徳泉寺住職 藤下晃蔵師	午前十時		

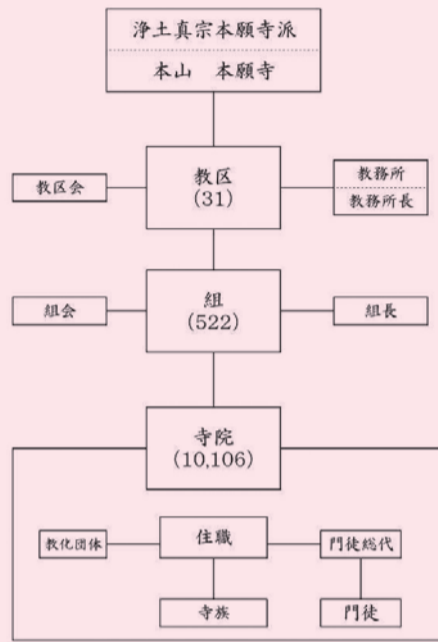
### わたしたちの教団

養徳寺住職 出雲裕樹

養徳寺は「浄土真宗本願寺派」という教団に属する寺院です。教団とは、同じ教えに生きる者の集まりのことで、親鸞聖人による浄土真宗の教えによって結ばれているのがわたしたちの教団です。以下に概要を示します。

宗派名 浄土真宗本願寺派  
本山 龍谷山本願寺(通称 西本願寺)  
宗勢 31教区、522組、10,106ヶ寺  
僧侶 31,546名

### 宗門 組織略図



※本図は宗門の機構を簡略化して図示したものでありここに記した以外にも多くの関連組織が存在する

本願寺派では、全国を31のエリアに分け、その一つの区域を「教区(きょうく)」と呼んでいます。各教区の名称は地域の歴史の中で呼ばれてきた名称が使われており、その範囲は必ずしも現在の行政区画と同じにはなっていません。

福井県内はすべて「福井教区」とされ、福井市松本の福井別院(通称 西別院)に福井教区教務所が置かれ、本山と教区内寺院との連絡業務などを行っています。

教区は「組(そ)」という組織で構成されます。組は近隣の寺院が集まって構成される団体で、寺院同士が連携して地域での活動を進めます。福井教区には15の組(約380の寺院)があり、養徳寺は「雛川組(すうせんそ)」に属しています。雛川組は、旧武生市一帯及び鯖江市、越前町の一部に位置する25ヶ寺で構成されており、例年夏期講習会などの研修や、門徒総代会、寺族婦人会といった教化団体の活動を行っています。雛川組という名称は、地域の動脈「日野川」をかつて「雛川」と呼んだことに由来する、との説がありますが、本当のところは定かではありません。

このように、わたしたちの教団は、北海道から九州まで、約770万人とも数えられる、同じ志を持った全国のご門徒たちとのつながりで成り立っているのです。

### 五年ぶりの花まつり

伊藤治幸

四月六日の桜満開を迎えた中、五年ぶりに当寺にて「花まつり」が行われました。晴天に恵まれた十時前から役員の方々が準備を始められ、白象にもきれいな花が飾り付けられました。今年は子供さんが少ない中、親御さん達と役員で音楽を流しながら賑やかに町内を練り歩きました。御堂に戻るというは初参式があるのですが、今回は残念ながら初参式の申し込みはありませんでした。皆さんと共に花御堂に安置された誕生仏に甘茶を掛けて、身体健全をお願いをしました。お子さん達にはお菓子が振舞われ、嬉しそうに袋を覗き込んでいました。その後、住職さんが「花まつり」のお話をお子さんにも分かるように話されました。雛の会からは「お釈迦様が生まれた時の様子」の紙芝居が行われ、皆さんは食入るように聞いていました。お釈迦さまはネパールでお生まれになったと聞き、私は家に帰ってYouTubeでその国を調べると、異なる宗教が混在する中にも調和のとれた国と知りました。久しぶりの花まつりも無事に終えることが出来ました。お手伝いされた方々、ご苦労様でした。来年も子供さんがたくさん集まって、釈迦誕生の祝いをできると嬉しいですね。



### 雛川組夏期講習会に参加して

片谷栄雄



六月三日(日)午前九時より、福井教区雛川組二五ヶ寺持ち回りに行われる夏期講習会が五年ぶりに開催されました。開催場所は中津原町の徳泉寺。(前住職は、昨年養徳寺住職の結婚式の司婚を務めて頂きました。)

白が有り、少し忘れかけていた行事ですが、各寺から大勢の門徒さんが雨の中にもかかわらず詰めかけました。養徳寺からは、坊守さん、清浄会三名、雛の会二名で参加しました。法題は「親鸞聖人の歩まれた道、聞名の仏道」、講師は龍谷大学教授玉木興慈師です。親鸞聖人のご生涯、聞名と名間の違い等をわかりやすく説明して頂きました。最後のお話で、「南無阿弥陀仏の名号とは、私たちの恥ずかしい姿を見ておられる阿弥陀さまが、私たちが悲しんでおられる叫び声」と言うお話が心に残りました。合掌

### ひとこと

詩作50年、詩誌「青魚」100号を迎える

千葉晃弘(当寺役員)



1976年、詩人の杉本直先生(元)に集まった窪田秀男、佐々木秀志が僧職の釈誓道や千葉晃弘を誘って産声を上げた鯖江詩の会・詩誌「青魚」が、この度百号を迎えました。鯖江という江に遊ぶ若い魚をイメージして名付けましたが、縁あって越前市、福井市、勝山市からも、心ある詩人が集まって地域にまつわること、社会への批判や、若き日の回想や家族のことを、自由に書き留めてきてくれました。

### 行事報告



5月26日 清浄会親睦会 「越前たけふ駅」見下ろす岩内山にて

「青魚」も創刊から50年近くとなり、かつての若者も、後から加わった人たちも七十年代、八十年代で占められるようになりました。「詩は青年の文学である」と言った先輩詩人がいましたが、まだこれからも詩作は続きます。

### 仏事のイロハ「先祖の霊を慰めました」お墓に参る

お彼岸やお盆には故人の好きだった物などをお供して、お墓参りをしますが、お墓に先祖の霊が宿っているわけではありません。実態的な霊をそこに見よとするのは、他ならぬ自身の執着心がなせるわざで、実際には故人はお墓の中に眠っているわけではなく、また遺骨が故人なのではなく、すでにお浄土へ還られています。お浄土から私たちに向け、如来様の真実を知らせんが為に働いてくださっているのです。お墓は、先祖あるいは故人が必要とするからあるのではなく、私たちが先祖、故人を敬い讃えたいと思つて建てたのです。かけがえのない命を私に伝えてくださったご先祖に感謝しつつ「その命を精一杯輝かせて生きてくれ」という私へのご先祖の願いを聞く場でもあります。諸行無常の理をかみしめ、先祖の願いを聞きながら生死を超えて確かな拠り所となるお念仏の教えを味わう場、それがお墓ではないでしょうか。



### 俳句談義

風となり若葉の森を駆ける子ら 潤子  
水張りし鏡田映すコウノトリ 幸只  
海を恋う貝風鈴に叱られて 貞子  
団扇風受く背父似や正信偈 康男  
水馬母の呼ぶ声聞き帰る 啓治

総代責任役員 小林幸只  
鯖江市札町44号28番地

和ろうそく製造・香・沈香・練香  
小川竹風堂 OGAWA  
越前市元町1-6 ☎ 0778(22)3192

仏壇・仏具・おすす出し  
北荘仏壇店  
鯖江市深江町10-4 ☎ 0778(51)4476

Ys home  
株式会社 ワイズホームサービス  
越前市三ツ口町125-8 ☎ 0778(43)5002

包丁・鎌・鍬・園芸用具・工具  
刃物プラザミズカミ 水上仙助商店  
越前市東千福町7-4 ☎ 0778(22)1524

LPガス・灯油・給排水設備工事  
株式会社 テクノ永谷  
越前市国府2丁目12-7 ☎ 0778(24)1868

墓碑・建築用石材  
有限会社 増谷石材本店  
越前市武生柳町6-2 ☎ 0778(22)1148

東京海上日動代理店  
(株)アシスト・タニグチ  
タニグチ保険事務所  
越前市南2-2-8 ☎ 0778(22)2713

ホームページも、ぜひご覧ください。「養徳寺だより」も見てください。

養徳寺 検索

養徳寺だよりでは俳句、川柳、短歌などを募集しております。